

平成 年産作柄概況・(予想)収穫量・共済減収調査
水稻 作況標本(基準)筆調査票
減収標本

記入見本 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9

調査者
氏 名

年産	作物	局・農政事務所	センター	作柄表示地帯	作況階層	標本単位区	筆番 通し号
西 暦	水 稻						
2 0	:	:	1 1 0	:	:	:	:

市町村	旧市町村	農業集落	調査区	経営体	緯 度	経 度	標 高
					度 分	度 分	m
:	:	:	:	:	:	:	:

共済引受方式		筆種類		地 方 設 定 コ ー ド								継 続 年 数	
一 筆	半 相 殺	全 相 殺	標 本 筆	基 準 筆	A	B	C	D	E	F	G		H
1	2	3	1	2	:	:	:	:	:	:	:		:

筆の所在地	市町村	大字	町	番地	電話()
耕作者住所	市町村	農家の刈取り予定日		月	日

1 観察・聞き取り事項

品 種 (品種名)	うるち	もち	作 期		普通作区分			栽 植 法 式						種 期	田 植 期	出 穂 期							
			早 期	普 通	一 期 作	二 期 作	早 生	中 生	晩 生	機 械 植 栽	手 植 栽	ほ ぼ 直 ま き	月				日	月	日	月	日		
:	:	1	2	1	2	3	4	1	2	3	1	2	3	4	5	6	:	:	:	:	:	:	:

農 家 の 刈 取 り 期	刈取り時の倒伏程度					農家の刈取り方法				筆の 作付面積 a	逃し 筆	肥培管理 の良否		選 用 目 幅	に し る い 幅	玄 米 選 別 形 態		
	I	II	III	IV	V	普通型	コンバイン型	脱穀機	脱穀機			籾	籾				良	否
月	日	1	2	3	4	5	1	2	3	4	:	:	1	2	3	:	:	:

(作況基準筆調査のみ)

水 管 理 の 実 施 期 日							
間断かん水		中干し		深水管理()回		高温時のかけ流し()回	
開始期日	終了期日	開始期日	終了期日	開始期日	終了期日	開始期日	終了期日
月	日	月	日	月	日	月	日
:	:	:	:	:	:	:	:

落 水 期	施 肥 期 日				10a 当 たり 窒 素 投 入 量											
	基 肥	追 肥			基 肥	追 肥										
		中 間 追 肥	穂 肥	実 肥		(銘柄)	中 間 追 肥		穂 肥							
月	日	月	日	月	日	月	日	月	日	kg	kg	kg	kg	kg	kg	kg
:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:

窒素投入量つづき	10a 当 たり 有 機 質 肥 料 投 入 量				除 草	散 布 回	病 害 回	土 性		
追肥つづき								砂 壤 土	壤 土	埴 土
実 肥	たいきゅう 肥	緑 肥	生 わ ら	そ の 他	回	回	回	1	2	3
(銘柄)	(種類)	(種類)	(種類)	(種類)	kg	kg	kg	kg	kg	kg
:	:	:	:	:	:	:	:	1	2	3

(記入注意)

- 倒伏程度は、全倒伏(Ⅰ)、一部穂が地につく(Ⅱ)、半倒伏(Ⅲ)、直立と半倒伏が半々(Ⅳ)、倒伏なし(Ⅴ)に区分し、該当番号を○で囲む。
- 緯度、経度、標高及び土性欄については関連資料に基づき記入すること。
- 10a 当 たり 窒 素 投 入 量 に つ い て は、 数 回 に 分 け て 施 肥 す る 場 合、 其 の 合 計 量 を 記 入 す る 事 と。

4 2 1 1

2 栽植密度

畝幅・株間測定	畝幅 <small>〔11けい間の長さ〕</small>				株間 <small>〔11株間の長さ〕</small>				1 m ² 当たり株数(けい長)				刈取り数				
	I	cm				cm				株 (cm)				株			
	II									.							
	III									.							
	合計	(1)				(2)								:			
	平均	(3) (1)/30				(4) (2)/30				.							
(5)	1 m ² 当たり株数 $\frac{10,000}{(3) \times (4)}$				株				1 m ² 当たりけい長 $\frac{10,000}{(3)}$				cm				

3 刈取り調査

刈取り日	月 日				露	有 無									
刈取り方法	3 m ² 当たり整数株刈り 3 m ² 刈り				①	調製方法 $\frac{\text{総合選別機}}{\text{段ぶるい}}$				①					
刈取り試験料	全量				縮分重量				千粒重						
	未調製生もみ重	g				粗玄米重	g				1回	g			
	未調製乾燥もみ重	g				玄米重	g				2回	g			
	粗玄米重	g				くず米重	g				合計	g			
	玄米重	g				10a 当たり換算率	%				再選別歩合	%			
	くず米重	g				1,000 換算率	%								
玄米水分	%														

段別重量測定	総量	2.20	2.15	2.00	1.95	1.90
	1回	g	g	g	g	g
	2回	g	g	g	g	g
合計	g	g	g	g	g	g

1.85	1.80	1.75	1.70	1.60	底
g	g	g	g	g	g
g	g	g	g	g	g

調査箇所略図	標本単位区内	生育、登熟の特徴
全けい数 n = けい	水稻作付筆数	
間隔 $\frac{1}{3}$ n = けい	筆	
ランダム		
スタート a = 第 けい		

(記入注意)

- 1 合筆の上調製した場合は、合筆調製整理表から千粒重等を転記する。
- 2 総合選別機により調製した場合のくず米重は1.6mm目以下、粗玄米重は玄米重とくず米重の合計重量とする。

4 草丈・茎数・穂数・もみ数調査

調査所	調査株号	月 日調査		月 日調査						月 日調査						月 日調査			
		草丈	茎数	全穂数 (茎)	穂数	無効穂数	有効穂数	効数	全もみ数 最高穂	もみ数 下・2	全穂数 (茎)	穂数	無効穂数	有効穂数	効数	全もみ数 最高穂	もみ数 下・2		
I	1	cm	本																
	2																		
	3																		
	4																		
	5																		
	6																		
	7																		
	8																		
	9																		
	10																		
	小計																		
II	1																		
	2																		
	3																		
	4																		
	5																		
	6																		
	7																		
	8																		
	9																		
	10																		
	小計																		
III	1																		
	2																		
	3																		
	4																		
	5																		
	6																		
	7																		
	8																		
	9																		
	10																		
	小計																		
合計		(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)						
平均(M)		(13)	(14)	(15)	(16)	(17)	(18)	$\frac{(11)+(12)}{20}$	(15)	(16)	(17)	(18)	$\frac{(11)+(12)}{20}$						
1㎡当たり(M)×(5) ただし(22)=(18)×(21)		(19)	(20)	(21)	(22)	100粒	(20)	(21)	(22)	100粒									

(記入注意)

- 1 穂数調査ですじまき(植)の場合は60cm間について調査する。
- 2 出穂開花期に当たり周辺4箇所調査を行う場合は、ほ場の4辺の中央において第4列目の10株ずつ、合計40株を調査する。ただし、次回に規定の箇所ですじまきについて調査を行う。
- 3 全もみ数調査は、筆内の穂数調査箇所ごとに3、4、3、計10株について行う。調査株は箇所ごとの平均有効穂数に近い株とし、調査方法は当該株有効穂の最高穂とかん長順位で下位より2番目の穂の全もみ数を調査する。

